

労働市場の概要（令和2年4月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和2年4月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.76 倍となり、前月と比べ 0.14 ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は 8.5%減少し、有効求職者数(季節調整値)は 1.4%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は 19.0%減少し、新規求職者数(季節調整値)は 1.5%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、宿泊業・飲食サービス業(1.4%増)で増加したものの、建設業(4.1%減)、製造業(42.7%減)、運輸・郵便業(26.9%減)、卸売・小売業(33.1%減)、医療福祉業(16.7%減)、サービス業(他に分類されないもの)(28.9%減)で減少したことから、全体では対前年同月比 24.7%減と6ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で 6.3%減となり、4ヶ月連続で減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

4月の有効求人倍率は 1.76 倍となり、前月に比べ 0.14 ポイント低下。

(1)有効求人(パートを含む)

- 4月の有効求人は 45,998 人で、対前年同月比(原数値比較)で 18.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では 8.5%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で9ヶ月連続の減少となった。

(2)有効求職(パートを含む)

- 4月の有効求職は 27,587 人で、対前年同月比(原数値比較)で 3.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)では 1.4%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で9ヶ月連続の減少となった。

(3) 4月の正社員の有効求人倍率は 1.27 倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

4月の新規求人倍率は 2.29 倍となり、前月に比べ 0.58 ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

- 4月の新規求人は 14,646 人で、対前年同月比(原数値比較)で 24.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では 19.0%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で6ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

| | | |
|-------------|----------|-------------|
| 建設業 | 4.1%の減少 | (7ヶ月連続の減少) |
| 製造業 | 42.7%の減少 | (11ヶ月連続の減少) |
| 運輸業・郵便業 | 26.9%の減少 | (2ヶ月ぶりの減少) |
| 卸売・小売業 | 33.1%の減少 | (2ヶ月ぶりの減少) |
| 宿泊業・飲食サービス業 | 1.4%の増加 | (3ヶ月ぶりの増加) |
| 医療・福祉 | 16.7%の減少 | (4ヶ月連続の減少) |
| サービス業 | 28.9%の減少 | (6ヶ月連続の減少) |

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

- 4月の新規求職は 8,267 人で、対前年同月比(原数値比較)で 6.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では 1.5%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)は4ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は 605,576 人で対前年同月比 1.5%の増加となり、124 ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は 4,293 人で、対前年同月比 30.3%の減少となり、受給率は 0.7%となった。